

2023.12

三重短期大学附属図書館

図書館だより



No. 51



法経科経商コース 浅野 和也先生 おすすめ図書

『豊かさとは何か』 暉峻淑子(てるおかいつこ) 岩波新書 1989年

本書は、私が大学生のときゼミ所属にあたり、課題図書として読んだ本です。まずはこの本を紹介しようと思った理由について説明します。先日、中日新聞の社説で「豊かさ取り戻すために」(2023年9月3日)の見出しがあり読み進めると、かつての「1億総中流社会」を形成した中間層がやせ細っており、日本経済の力強さが失われたことを指摘しています。所得の低下、貧困率の増大、非正規雇用の増加など、バブル経済崩壊以降の深刻な社会・労働問題が背景にあります(私が授業で強調していること、そのままです)。

この社説を読みながら、学生時代に読んだこの本を思い出しました。本書では、日本は1986年以降、一人当たりのGNPがアメリカを追い越し、モノが大量にあふれる「金持ちの国」であることを指摘しています。しかしその代償は「エコノミックアニマル」と揶揄されるように、異常な長時間労働によって支えられており、旧西ドイツの生活状態との比較を交えながら、日本の豊かさが人間本来のものからかけ離れていることを批判しています(「ゆとりをいけにえにした豊かさ」)。

また、当時から税金や社会保険料、住宅費、教育費などが家計を圧迫していることを統計データによって示し、貧富の格差が広がっていることを強調します。今でも以下の筆者の言葉が印象に残っています。「私たちは、いま、なにごともない毎日をすごしていると、板子一枚下は地獄であることを忘れている。しかし、どこかでそれが、わかっているのに、安心できず、せっせと貯金に励み、それでも安心できないのだ。それに加えて、落ちこぼれた人を蔑視する政治の風潮がある。…国の豊かさ、財界の豊かさは、一人ひとりの豊かさを保障する豊かさではない。社会保障や住宅問題の貧しさを通して知ることができるのは、人間にとって最も大切な生活の土台が保障されていないことである。そのために生活はくずれやすく、もろくなっている。保障がないために貧富の格差が緩和されず、貧しいものは自己責任として社会から落ちこぼれ蔑視される。それを見ている人びとは、おちこぼれないために働き、貯める。これでは、ゆとりも心の安らぎも得られない。」(224~225ページ)。

本書から30年以上が経つ現在の日本は果たして豊かになったのでしょうか。社説が指摘する豊かさはあくまでも経済指標としての豊かさと思われませんが、私たち生活者の実態は改善されるどころかむしろ悪化しているといわざるを得ません。つまり、本質的なところは何も変化しておらず、問題を先送りしてきたせいで八方塞がりになっているといえるでしょう。

社説では「分厚い中間層の復活」を政財界が声高に叫んでいるといます。たしかに、かつての日本経済は活気があって企業も労働者も消費者も潤っていたことは否定しません。しかし、その陰で困っている人を蔑ろにする諸施策は高度経済成長期から現在に至るまで、変わっていないことも考えるべきではないでしょうか。

本書は各種データを読み解き生活者目線での実態を丁寧に分析しており、日本社会に対する課題提起もしています。学生の皆さんのレポートや卒業論文の執筆にも役立つと思います。過去の出来事から真摯に学ぶことは成長の一助になりますのでこれを機にぜひ読んでみてください。



こんな本が読まれています

2021年11月26日～2022年11月25日集計



教養部門



1位

嫌われる勇氣



146.1 || Ki 58
岸見一郎／他著
ダイヤモンド社

フロイト、ユングと並び「心理学の三大巨頭」と称される、アルフレッド・アドラーの思想(アドラー心理学)を、「青年と哲人の対話篇」という物語形式を用いてまとめた一冊です。欧米で絶大な支持を誇るアドラー心理学は、「どうすれば人は幸せに生きることができるか」という哲学的な問いに、きわめてシンプルかつ具体的な“答え”を提示します。この世界のひとつの真理とも言うべき、アドラーの思想を知って、あなたのこれからの人生はどう変わるのか？ もしくは、なにも変わらないのか…。



2位

推し、燃ゆ



913.6 || U 92
宇佐美りん／著
河出書房新社

バイトも、学校も、なにもかもに生きるのが苦しい。そんな高校生のあかりの命は、推しであるアイドルの上野真幸。ある日、真幸がファンを殴って、炎上してしまった。炎上をきっかけに、日常生活のすべてを推し活に捧げ、さらにのめり込んでいくあかり…。今を生きること、すべてを考えさせられる1冊。



3位

52ヘルツのクジラたち



913.6 || Ma 16
町田そのこ／著
中央公論新社

「わたしは、あんたの誰にも届かない52ヘルツの声を聴くよ」自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑚と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会う時、新たな魂の物語が生まれる。

4位



元彼の遺言状

913.6 || Sh 64
新川帆立／著
宝島社



透明な螺旋

913.6 || H 55
東野圭吾／著
文藝春秋



母性

913.6 || Mi 39
湊かなえ／著
新潮社

5位



三千円の使いかた

913.6 || H 32
原田ひ香／著
中央公論新社



私は私のままで
生きることにした

159 || Ki 38 || A
キム・スヒョン／著
吉川南／訳 ワニブックス



同志少女よ、
敵を撃て

913.6 || A 25
逢坂冬馬／著
早川書房



コンビ二人間

913.6 || Mu 63
村田沙耶香／著
文藝春秋






お探し物は
図書室まで

913.6 || A 58
青山美智子／著
ポプラ社

附属図書館では、毎年特設コーナーで1年間のベストリーダーを紹介しています。
三重短ならではのランキングです。ぜひ、ご利用ください。






キャリア支援部門 (キャリア支援コーナーに配架しています。)

 1位	
公式TOEIC listening & reading 問題集	830.79 E 24 Educational Testing Service / 著 国際ビジネスコミュニケーション協会
 2位	
まるわかり! 大学編入データブック	377 C 66 '22-'23 中央ゼミナールステップアップサポート部 / 編 羽場学園専修学校中央ゼミナール
 3位	
TOEIC L&Rテスト はじめてでも600点が取れる!	830.79 Y 36 山根和明 ピエール・バビノ / 著 成美堂出版



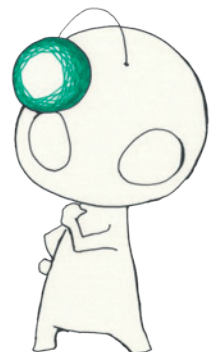
電子書籍部門 (対象 | 本学学生、教職員)

 1位	
現代の経営学	菊池敏夫 櫻井克彦 田尾雅夫 城田吉孝 / 編著 税務経理協会
 2位	
はじめて学ぶ人のための経営学入門 バージョン2	片岡信之 齊藤毅憲 佐々木恒男 高橋由明 渡辺峻 / 著 文真堂
 3位	
企業と社会が見える経営学概論	井上秀次郎 安達房子 / 編 大月書店
英文法のトリセツ じっくり基礎編 新装版	阿川イチロウ / 著 アルク



本学学生及び教職員は、附属図書館
ホームページ内マイページから電子
書籍を閲覧することができます。

電子図書館には
TOEICやキャリア関係
の本もあるよ!



図書館ボランティア部学生からのひとこと

●生活科学科 生活科学専攻 居住環境コース 2年

図書館ボランティア部部长 インザング丹羽亮宇さん

図書館ボランティア部では、図書館をもっと好きになってもらうお手伝いを附属図書館や近隣の中学校でしています。附属図書館では、テーマコーナーのテーマ、本選びや館内の飾り付けなどを毎月行っています。中学校では、月に一度図書館で「みえたん・ラボ」というワークショップを開催し、図書館に親しみを持ってもらうことを目的に活動しています。

●食物栄養学科 食物栄養学専攻 2年

図書館ボランティア部副部长 岩城慧さん

私たちは、主に図書館のテーマコーナーの飾り付けの作成をしています。週3回くらい活動日数を決め、空きコマやバイトの前に各自で参加しています。9月なら十五夜や運動会、紅葉狩りなど秋らしいテーマで絵を描いたり、折り紙を折ったりします。また、月々にテーマを決め、それに沿った本選びをしています。9月は、食欲の秋、秋っぽい色などテーマが思い浮かびます。図書館を利用する人が、季節を感じたり、普段読まないような本に興味を持ってもらえるように頑張っています。



●法経科第1部 法律コース 1年

〇さん

6月28日、私たち図書館ボランティア部は一身田中学校でラミネートを使ったしおり作りのイベントを行いました。5、6人でも来ていただければ嬉しいと思っていたのですが、当日は予想をはるかに超えて大勢の方が来てくださり、思ったように動けず準備不足を痛感しました。ですが、7月12日にリベンジとして行った際には前回の経験を生かし、協力して臨機応変に動けたと思います。予想することと、準備することの大切さを学びましたし、関わった生徒さん達のエネルギー溢れる姿に多くの元気をいただきました。年齢を気にせずお互いに楽しんで交流をすることは、とても素敵な良い経験になると感じました。



三重短期大学附属図書館 図書館だより 第51号
発行日 令和5年12月1日

編集・発行 三重短期大学附属図書館
〒514-0112 津市一身田中野157

